



2023年、令和5年が始まりました。年明け早々の発表会となり、お正月気分もそこそこに、皆様には慌たしくさせてしまい、今更ですが申し訳なく思っております。2年ぶりの市民ホールでの開催が叶い、終わってみればあという間の時間でしたが、子どもたちが立派にやり遂げてくれた満足感と、感動の余韻が今も鮮明に胸の中に残っています。年長さんは全員参加、年中年少さんの欠席も数名にとどまって、今年度の発表会が成功裡に終了できたことはひとえに、ご家族皆様のご協力の賜物と、感謝申し上げます。

通常の園生活に戻った今も、お部屋のあちこちでは「発表会ごっこ」が盛んに行われており、年長さんが年中さんのお部屋に「出張レッスン」にお邪魔したりしながら、温かい縦の交流が生まれたり、年長さんに憧れの気持ちを持った年下の子どもたちが自分たちも「劇」をやりたい！合奏したい！と、思いを強くしております。今年度最後の参観日にはそうした子どもたちの願いを叶えるべく、用意しておりますので、ぜひ楽しみにして下さい！！



まず引っかかってくれたのは

氷点下の森で
キラキラ輝く氷を 木の枝に引っ掛けて
だれかこの氷に釣られて
やって来やしないかと
まるで釣り人のように
木陰に隠れて待っていましたら...

やっぱり！
りょうたくんが めざとく見つけて
うれしそうにやって来て
バクリッ！

ほんと、愛すべき人だなあ 小西 貴士

